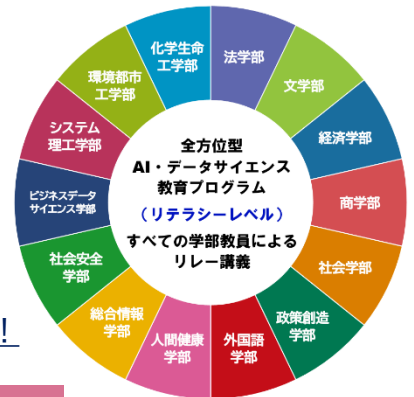


関西大学高大連携特別プログラムのご案内

関西大学高大連携特別プログラムとは

高大接続・連携事業の一環として、高等学校と関西大学との密接な連携により、関西大学の一部授業科目（オンデマンド形式）について、高校生が本学学生と一緒に履修できるプログラムです。

高校生が将来の進路に関する視野を広げる機会になるとともに、大学で学ぶことの意義を見出し、進学意欲向上や学部選択の一助になることを目的としています。



本プログラムへの参加で、文理問わず14学部の学びを体験できる！

本プログラムのポイント

- ・ 関西大学併設校とパイロット校在学中の高校生限定
- ・ 大学生が実際に受けている授業を体験することができる
- ・ 完全オンデマンド配信講義であるため、好きな場所から参加できる
- ・ 関西大学に入学後、単位認定が可能（一部学部を除く）



オンデマンド講義の一部をご紹介します！

旅行先データの分析

日本人の旅行先の例外からの示唆

	ハワイ	アメリカ	グアム	香港	イタリア	イギリス	タイ	台湾	平均
ハワイ	38	20	30	15	11	13	13	23	
アメリカ	22	29	28	18	17	13	8	24	
グアム	24	-	25	8	16	19	7	25	
香港	16	37	28	-	19	18	21	29	
イタリア	43	36	14	29	-	41	14	9	27
イギリス	34	38	30	30	-	-	19	15	30
タイ	44	30	38	38	16	20	-	16	29
台湾	45	21	15	40	11	17	11	-	24
平均	49	33	28	31	19	20	17	13	

- ・ 赤で囲っているところは平均からはずれている
- ・ 丸はハワイとグアムの両方に行った人が多いこと
- ・ 四角はイタリアとイギリスの両方に行った人が多い

2023年度秋学期第5回『DSの研究を知る「人の行動を理解しビジネスへ」より』

分類木の例

温度と湿度だけで決まるとする

```

        決定木(分類木)
        温度10度以上?
        Yes: 散歩
        No: 散歩
        温度30度以上?
        Yes: 散歩
        No: 散歩
        湿度70%以下?
        Yes: 散歩
        No: 散歩
    
```

2024年度秋学期第10回『AIの基礎を学ぶ「あまいな知識を考える」より』

データ処理の飛躍的に変化・発展

目的、方法、記録、収集、保管、利用

2023年度秋学期第6回『DSの研究を知る「都市の現状を知り温暖化適応策を考えるためのデータサイエンス」より』

参加者の声

春学期からこの講義を受けさせてもらい、大学でデータサイエンスを学びたいという強い気持ちを持つようになりました！



初めて聞く単語が多くて難しいと感じたけれど、反復して動画を見ることで、授業を理解できていく瞬間を楽しめました！プログラムを通して新しい分野にも興味を持つことができ、特にAIについては、この先どう変化していくのか、より深く学びたいと感じました！



今回の講義を体験して学ぶことができただけでなく、インターネットを用いて未経験のことにも取り組めてとても良い経験になりました！

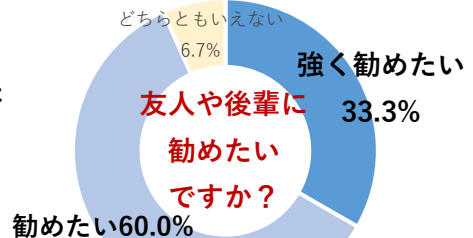
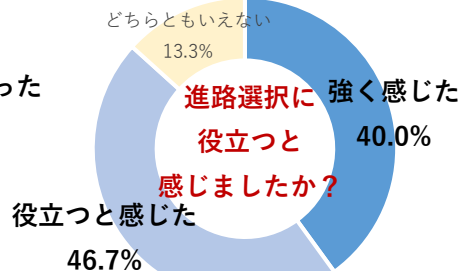
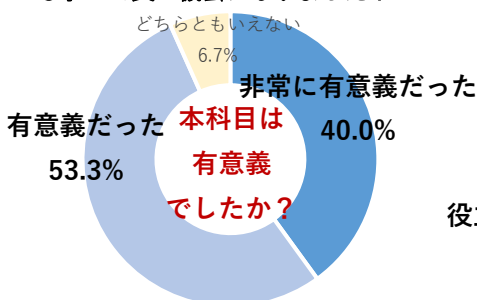
文系の学部に進もうと思っており、実践的な理系寄りの本格的な授業を大学生の方々と同じように実際の形式で学べたという体験は、今後の進路や考え方に大きく役立てることができると感じています！



自分の進路に活かせる体験ができたと感じました！

春学期、秋学期を受講して大学の授業の雰囲気を知るきっかけにもなり、普段身近に関わるAIについても学べて良い機会になりました！

周りより先に大学の授業の感覚を掴むことができました！ありがとうございました！



2026年度の授業スケジュールはこちら！

※内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

春学期：活用法を見聞するAI・データサイエンス

さまざまな専門分野における活用事例を通して、社会的重要性を理解し、関心を持ち、知識を獲得する

春学期	授業テーマ	担当教員
第1回	AI・データサイエンスとは	ビジネスデータサイエンス学部 矢田勝俊
第2回	社会調査とデータサイエンス	総合情報学部 松本渉
第3回	見えないものを測る～心の数値化～	人間健康学部 森田亜矢子
第4回	AI・データサイエンスと法律の対応：自動運転と法、資本市場の高頻度取引、健康増進型保険を中心に	法学部 原弘明
第5回	漢文データの利用と自動解析	文学部 二階堂善弘
第6回	データサイエンスにおける時系列データの役割について	経済学部 片山直也
第7回	無数に存在する解の中から最適解を見つけ出す	商学部 村上啓介
第8回	スポーツ・健康科学を支えるデータサイエンス	人間健康学部 佐野加奈絵
第9回	政策のためのデータ・データのための政策	政策創造学部 岡本哲和
第10回	外国語学習・教育とAI・データサイエンス	外国語学部 水本篤
第11回	シミュレーションで、成り行きから選択する未来へ	非常勤講師 村田忠彦
第12回	化学におけるAI・データサイエンス	化学生命工学部 藤本和士
第13回	都市環境とAI・データサイエンス	環境都市工学部 安室喜弘
第14回	データ・AIを安全に活用するために：データ保護およびデータ・AI活用における留意事項	社会安全学部 河野和宏
第15回	センサー技術を使った人の行動データの収集と活用、まとめ	ビジネスデータサイエンス学部 石橋健

秋学期：活用法を体験するAI・データサイエンス

さまざまな専門分野における研究事例を通して、AI・データサイエンスの基礎を体系的に学習する

秋学期	授業テーマ	担当教員
第1回	AI・データサイエンスとは	総合情報学部 林勲
第2回	DSの基礎を学ぶ「政治現象を解明する」	総合情報学部 宋財汰
第3回	DSの基礎を学ぶ「医学・疫学のためのデータサイエンス」	社会安全学部 福井敬祐
第4回	DSの研究を知る「人の行動を理解しビジネスへ」	ビジネスデータサイエンス学部 高井啓二
第5回	DSの研究を知る「都市の現状を知り気候変動の適応策を考えるためのデータサイエンス」	環境都市工学部 尾崎平
第6回	DSの研究を知る「化学分野への応用」	化学生命工学部 藤本和士
第7回	DSの研究を知る「計測物性工学 meets データサイエンス」	システム理工学部 宝田隼
第8回	AIの基礎を学ぶ「データから知識を考える」	システム理工学部 小尻智子
第9回	AIの基礎を学ぶ「あいまいな知識を考える」	システム理工学部 徳丸正孝
第10回	AIの基礎を学ぶ「行動の学習機能を学ぶ」	総合情報学部 萩野正樹
第11回	AIの基礎を学ぶ「ドローンへの応用」	システム理工学部 本仲君子
第12回	AIの研究を知る「ロボットへの応用」	システム理工学部 前 泰志
第13回	AIの研究を知る「AI・データサイエンスで読み解くエンタテインメントの魅力」	総合情報学部 山西良典
第14回	AIの研究を知る「AIが働き方を決める：あなたはそれでいい？」	社会学部 森田雅也
第15回	まとめ	ビジネスデータサイエンス学部 石橋 健

お問い合わせ先

関西大学 高大連携センター koudai@ml.kandai.jp

関西大学 AI・データサイエンス教育プログラムHP: <https://www.kansai-u.ac.jp/ds/> (または右記QRよりアクセス)

